

広島市報

号外第3号
令和7年3月14日

発行所
広島市役所
(企画総務局法務課)

広島市中区国泰寺町一丁目6番34号

公営企業の業務状況の報告

公 告

令和7年2月12日

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2の規定に基づき、広島市水道事業、広島市下水道事業及び広島市安芸市民病院事業の業務の状況を次のとおり公表します。

広島市長 松井 一 實

目 次

- 令和6年度第1回広島市水道事業の業務状況..... 1
- 令和6年度第1回広島市下水道事業の業務状況.....12
- 令和6年度第1回広島市安芸市民病院事業の業務状況.....23

令和6年度第1回広島市水道事業の業務状況

1 事業の概況

令和6年度上半期（令和6年4月1日から同年9月30日まで）における水道事業の概況は、次のとおりです。

(1) 給水の状況

ア 給水戸数及び給水人口

今期末における給水戸数は60万1,709戸、給水人口は1,215,245人で、これを前年度同期と比較すると、給水戸数では3,567戸（0.6%）の増加、給水人口では5,614人（0.5%）の減少となっています。また、普及率は98.4パーセントとなっています。

区 分	令和6年度		令和5年度		比 較	
	上 半 期	上 半 期	増 △ 減	増 減 率 (%)		
給水戸数	戸	601,709	598,142	3,567	0.6	
給水区域内人口(A)	人	1,235,311	1,241,497	△ 6,186	△ 0.5	
給水人口(B)	人	1,215,245	1,220,859	△ 5,614	△ 0.5	
普及率(B/A×100)	%	98.4	98.3	0.1	—	

イ 給水量

給水量は6,429万1,906立方メートルで、これを前年度同期と比較すると、28万1,814立方メートル（0.4%）の減少となっています。

また、一日最大給水量は37万2,544立方メートル

となっています。

区 分	令和6年度		令和5年度		比 較	
	上 半 期	上 半 期	増 △ 減	増 減 率 (%)		
給水量	m ³	64,291,906	64,573,720	△ 281,814	△ 0.4	
一日平均給水量	m ³	351,321	352,861	△ 1,540	△ 0.4	
一日最大給水量	日	7月3日	7月2日	—	—	
	m ³	372,544	374,357	△ 1,813	△ 0.5	

(2) 主要施策の実施状況

ア 安全でおいしい水の供給

水源から蛇口までの水質管理を徹底するため、水質監視・保安体制の確保や、水質検査体制の強化を図るとともに、蛇口での残留塩素濃度の低減に努めます。

また、お客さまに安心な水を安定的に使用していただけるよう、未配管路への配水管路の整備に取り組むとともに、流量・水圧を測定する配水監視装置を整備し、配水監視体制の充実を図ります。

さらに、豊かな清流である太田川を次世代へ引き継いでいくため、「太田川源流の森」の水源かん養林を整備するとともに、高効率機器を導入するなど環境に配慮した施設整備による省エネルギーを推進します。

事 業 内 容	令和6年度 事業費	今 期 事業費	
安全でおいしい水の供給	円 979,128,000	円 384,798,141	
水質管理体制の強化	330,315,000	139,884,528	
水質監視・保安体制の確保	高陽浄水場活性炭注入設備の整備等	205,702,000	62,126,238
水質検査体制の強化	水質検査機器の整備等	37,417,000	28,439,070
残留塩素濃度の低減・監視	次亜塩素注入設備の整備等	87,196,000	49,319,220
安心な水の安定供給	579,118,000	237,512,975	
配水施設の機能向上	配水管路の整備等	579,118,000	237,512,975
環境負荷の低減	69,695,000	7,400,638	
水源かん養林の整備	太田川源流の森の整備	5,534,000	481,359
流域自治体との連携	太田川流域水源涵養推進協議会への負担金	721,000	721,000
省エネルギーの推進	高陽取水場空調設備の整備等	63,440,000	6,198,279

注：事業費については前年度からの繰越分を含む。

イ 水道施設の更新・改良

施設の更新・改良については、浄水・配水施設の更新に

併せて、耐震化や統廃合等による維持管理効率の向上を図ります。また、構造物や機械及び電気設備は、点検・補修による長寿命化を図った上で、計画的な更新を推進します。さらに、ポンプ所や配水池の情報を集中管理できるよう、浄水場間のネットワークを整備し、効率的な運転管理体制を構築します。

管路の更新については、点検や漏水防止調査の結果を活用して管路を評価し、優先順位を設定した上で計画的な更新を推進するとともに、更新に当たっては、すべて耐震管を採用し、管路の耐震化を図ります。

事業内容	令和6年度 事業費	今期 事業費
水道施設の更新・改良	円 9,571,140,000	円 6,411,670,334
施設の更新・改良	5,306,435,000	3,781,175,646
浄水・配水施設の統廃合	410,185,000	409,206,334
構造物の更新・改良	2,517,225,000	1,944,702,033
機械及び電気設備の更新・改良	2,379,025,000	1,427,267,279
管路の更新	4,264,705,000	2,630,494,688
管路の更新	4,220,405,000	2,594,863,090
漏水防止の推進	44,300,000	35,631,598

注：事業費については前年度からの繰越分を含む。

ウ 災害対策の充実

地震による被害を最小限にとどめるため、構造物の耐震化や災害拠点病院等の重要給水施設への配水管路の耐震化を計画的に実施するとともに、豪雨災害や南海トラフ巨大地震等による津波への対策として、配水施設等の土砂災害対策や取水場等の浸水災害対策を推進します。

また、事故や災害に備えて配水幹線の相互連絡管等のバックアップ施設を整備するとともに、停電に備えて非常用電源を確保します。

さらに、水道施設が被災した直後においても必要最低限の飲料水をお客さまにお届けできるよう、応急用資機材を

ア 収入

区分	令和6年度		執行率	前年度同期収入額	比較	
	予算額	今期収入額			増△減	増減率
水道事業収益	円 24,399,540,000	円 11,730,925,223	% 48.1	円 11,923,473,788	円 △ 192,548,565	% △ 1.6
営業収益	21,793,089,000	10,513,006,577	48.2	10,604,574,919	△ 91,568,342	△ 0.9
給水収益	19,752,784,000	9,847,379,902	49.9	9,770,621,621	76,758,281	0.8
受託工事収益	398,769,000	64,473,418	16.2	52,022,222	12,451,196	23.9
その他の営業収益	1,641,536,000	601,153,257	36.6	781,931,076	△ 180,777,819	△ 23.1
業務受託収入	1,525,975,000	600,647,357	39.4	781,499,376	△ 180,852,019	△ 23.1
その他	115,561,000	505,900	0.4	431,700	74,200	17.2
営業外収益	2,603,882,000	1,209,765,917	46.5	1,308,852,307	△ 99,086,390	△ 7.6
特別利益	2,569,000	8,152,729	317.4	10,046,562	△ 1,893,833	△ 18.9

整備します。

事業内容	令和6年度 事業費	今期 事業費
災害対策の充実	円 1,593,126,000	円 1,164,395,334
水道施設の耐震化	444,225,000	330,075,562
構造物の耐震化	154,744,000	91,642,740
重要給水施設への配水管路の耐震化	289,481,000	238,432,822
土砂・浸水災害対策の推進	536,725,000	295,380,994
土砂災害対策	91,295,000	0
浸水災害対策	445,430,000	295,380,994
バックアップ機能の強化	597,265,000	527,491,263
バックアップ施設の整備	454,730,000	386,125,912
非常用電源の確保	142,535,000	141,365,351
応急対策の推進	14,911,000	11,447,515
応急用資機材の整備	14,911,000	11,447,515

注：事業費については前年度からの繰越分を含む。

2 経理の状況

令和6年度上半期の経理状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収入及び支出

今期の収益的収入は11億7,092万5,223円で、前年度同期と比較すると、1億9,254万8,565円（1.6%）の減少となっています。

この主な理由は、業務受託収入の減による営業収益の減少によるものです。

一方、収益的支出は9億8,777万5,428円で、前年度同期と比較すると、1億2,117万5,111円（1.2%）の減少となっています。

この主な理由は、動力・薬品費の減少によるものです。

イ 支出

区 分	令 和 6 年 度		執行率	前年度同期支出額	比 較	
	予 算 額	今期支出額			増 △ 減	増減率
水 道 事 業 費 用	円 23,655,339,616	円 9,877,775,428	% 41.8	円 9,998,950,539	円 △ 121,175,111	% △ 1.2
営 業 費 用	22,020,338,616	9,484,098,271	43.1	9,570,733,938	△ 86,635,667	△ 0.9
職 員 給 与 費	4,663,386,000	1,803,345,050	38.7	1,788,193,095	15,151,955	0.8
受 水 費	1,882,934,000	776,193,436	41.2	768,353,974	7,839,462	1.0
委 託 ・ 補 修 費	3,410,558,049	1,361,540,290	39.9	1,358,324,095	3,216,195	0.2
動 力 ・ 薬 品 費	1,935,775,700	932,612,238	48.2	1,071,300,198	△ 138,687,960	△ 12.9
減 価 償 却 費	8,403,962,000	4,201,981,000	50.0	4,148,177,000	53,804,000	1.3
そ の 他	1,723,722,867	408,426,257	23.7	436,385,576	△ 27,959,319	△ 6.4
営 業 外 費 用	1,575,325,000	383,119,358	24.3	396,232,204	△ 13,112,846	△ 3.3
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	896,268,000	381,921,788	42.6	396,121,506	△ 14,199,718	△ 3.6
そ の 他	679,057,000	1,197,570	0.2	110,698	1,086,872	981.8
特 別 損 失	49,676,000	10,557,799	21.3	31,984,397	△ 21,426,598	△ 67.0
予 備 費	10,000,000	0	0.0	0	0	—

(2) 資本的収入及び支出

今期の資本的収入は5億9,930万3,460円で、前年度同期と比較すると、5億8,877万3,571円(5,591.5%)の増加となっています。

一方、資本的支出は50億3,552万6,348円で、前年度同期と比較すると、6,884万6,916円(1.4%)の増加となっています。

ア 収入

区 分	令 和 6 年 度		執行率	前年度同期収入額	比 較	
	予 算 額	今期収入額			増 △ 減	増減率
資 本 的 収 入	円 9,196,724,000	円 599,303,460	% 6.5	円 10,529,889	円 588,773,571	% 5,591.5
企 業 債	8,659,900,000	554,300,000	6.4	7,500,000	546,800,000	7,290.7
出 資 金	75,679,000	0	0.0	0	0	—
補 助 金	24,561,000	0	0.0	0	0	—
受 託 建 設 収 入	241,307,000	0	0.0	0	0	—
工 事 負 担 金	195,016,000	45,003,460	23.1	3,029,889	41,973,571	1,385.3
固 定 資 産 売 却 代 金	261,000	0	0.0	0	0	—

イ 支出

区 分	令 和 6 年 度		執行率	前年度同期支出額	比 較	
	予 算 額	今期支出額			増 △ 減	増減率
資 本 的 支 出	円 17,412,750,000	円 5,035,526,348	% 28.9	円 4,966,679,432	円 68,846,916	% 1.4
建 設 改 良 費	11,880,635,000	2,309,366,013	19.4	2,230,083,170	79,282,843	3.6
配 水 施 設 整 備 費	9,368,001,000	2,068,559,670	22.1	2,000,939,060	67,620,610	3.4
浄 水 施 設 整 備 費	1,757,426,000	124,378,517	7.1	162,124,422	△ 37,745,905	△ 23.3
受 託 建 設 費	233,145,000	13,288,828	5.7	21,980,514	△ 8,691,686	△ 39.5
諸 設 備 新 設 費 等	522,063,000	103,138,998	19.8	45,039,174	58,099,824	129.0
企 業 債 償 還 金	5,528,421,000	2,726,160,335	49.3	2,736,596,262	△ 10,435,927	△ 0.4
補 助 金 返 還 金	3,694,000	0	0.0	0	0	—

3 資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高

令和6年9月30日現在の資産、企業債、長期借入金及び一

時借入金の現在高は、次のとおりです。

(1) 資産

ア 固定資産	208,217,566,334円
イ 流動資産	9,715,048,988円
計	217,932,615,322円
(2) 企業債	64,365,079,637円
(3) 長期借入金	0円（借入れなし。）
(4) 一時借入金	0円（借入れなし。）

4 令和5年度決算の状況

令和5年度決算は、次のとおりです。

(1) 総括事項

水道は、お客さまの生命や健康に直接関わる重要なライフラインであるため、将来にわたって給水の安全性・安定性と経営の健全性を確保していく必要があります。

このため、本市では、持続可能な水道システムの構築に向けて、「安全でおいしい水の供給」、「水道施設の更新・改良」、「災害対策の充実」を主要施策として掲げ、計画的な施設整備を推進しています。

令和5年度も引き続き、主要施策を推進するとともに、効率的な経営に努めました。

(2) 業務状況

令和5年度の業務量は、下表のとおりです。

区 分	単 位	令和5年度	令和4年度	対前年度 増 △ 減	対前年度 伸び率(%)
給 水 戸 数	戸	599,433	596,699	2,734	0.5
給水区域内人口(A)	人	1,236,468	1,243,538	△ 7,070	△ 0.6
給 水 人 口 (B)	人	1,216,402	1,222,900	△ 6,498	△ 0.5
普 及 率 $\frac{(B)}{(A)}$	%	98.4	98.3	0.1	-
年間給水量(C)	m ³	129,428,125	131,178,026	△ 1,749,901	△ 1.3
年間有収水量(D)	m ³	122,475,666	123,632,427	△ 1,156,761	△ 0.9
有 収 率 $\frac{(D)}{(C)}$	%	94.6	94.2	0.4	-

(3) 主要施策

令和5年度に施行した主な事業内容は、次のとおりです。

ア 安全でおいしい水の供給

水質管理体制の強化として事業費1億7,513万2,609円で、水質監視装置及び水質検査機器の整備等を行いました。

安心な水の安定供給として事業費7億2,307万5,870円で、3,920メートルの配水管路の整備等を行いました。

環境負荷の低減として事業費1,452万1,978円で、水源かん養林の整備及び高効率機器の導入等を行いました。

イ 水道施設の更新・改良

施設の更新・改良として事業費31億7,419万7,754円で、施設の統廃合の関連整備及び取水・浄水・配水施設の更新・改良等を行いました。

管路の更新として事業費38億5,262万7,514円で、13,676メートルの铸铁管・ビニル管の更新等を行いました。

ウ 災害対策の充実

水道施設の耐震化として事業費2億2,700万3,639円で、構造物の耐震補強工事等を行いました。

土砂・浸水災害対策の推進として事業費1億1,072万8,272円で、水道施設の法面整備等を行いました。

バックアップ機能の強化として事業費4億7,953万334円で、相互連絡管の整備等を行いました。

応急対策の推進として事業費2,342万4,136円で、仮設水槽の購入等を行いました。

(4) 財政状況

ア 収益的収支

収益的収支は、事業活動に伴う水道料金を主体とした収入とそれに対応する維持管理費等の支出を計上しています。

令和5年度の収益的収入は223億2,706万7,178円で、令和4年度と比較して、1.7パーセントの減少となりました。

一方、収益的支出は217億6,398万2,590円で、令和4年度と比較して、2.1パーセントの減少となり、差引き5億6,308万4,588円の純利益を生じました。

イ 資本的収支

資本的収支は、水道施設の整備を行うために必要な企業債等の収入と建設改良費及び企業債償還金等の支出を計上しています。

令和5年度の資本的収入は63億2,858万8,065円で、これに対して、資本的支出は139億6,976万328円で、差引き76億4,117万2,263円の資金不足を生じました。

この不足額は、当年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

ウ 利益剰余金

令和4年度末の利益剰余金に、資本金への組入額を減じ、令和5年度の純利益を加算した結果、令和5年度末の利益剰余金は64億1,366万3,016円となりました。

なお、資金残高は、令和5年度末の利益剰余金から令和5年度の建設改良積立金取崩額2億4,399万5,344円を差し引いた61億6,966万7,672円となりました。

令和5年度広島市水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収入

区分	予算額			決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定 による支出額及び第26条第2項の規 定による繰越額に係る財源充当額			
第1款 水道事業収益	24,659,966,000	0	311,781,000	24,344,492,710	△ 627,254,290	
第1項 営業収益	22,056,750,000	0	311,781,000	21,677,519,131	△ 691,011,869	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 1,948,044,641円〕
第2項 営業外収益	2,597,856,000	0	0	2,658,228,833	60,372,833	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 70,906,768円〕
第3項 特別利益	5,360,000	0	0	8,744,746	3,384,746	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 129,462円〕
			合計			
			24,971,747,000	24,344,492,710	△ 627,254,290	
			22,368,531,000	21,677,519,131	△ 691,011,869	
			2,597,856,000	2,658,228,833	60,372,833	
			5,360,000	8,744,746	3,384,746	

支出

区分	予算額				決算額	地方公営企業 法第26条第2 項の規定によ る繰越額	不用額	備考
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	地方公営企業 法第24条第3 項の規定によ る支出額				
第1款 水道事業費用	23,984,209,000	78,619,000	0	0	23,072,715,664	0	1,352,788,336	
第1項 営業費用	22,447,952,000	78,619,000	0	0	21,623,916,556	0	1,265,330,444	〔うち、仮払消費税及び地 方消費税 778,334,158円〕
第2項 営業外費用	1,494,138,000	0	0	0	1,415,313,404	0	78,824,596	〔うち、仮払消費税及び地 方消費税 4,195,450円〕
第3項 特別損失	32,119,000	0	0	0	33,485,704	0	△ 1,366,704	〔うち、仮払消費税及び地 方消費税 717,289円〕
第4項 予備費	10,000,000	0	0	0	0	0	10,000,000	
					合計			
					24,425,504,000	362,676,000	23,072,715,664	
					22,889,247,000	362,676,000	21,623,916,556	
					1,494,138,000	0	1,415,313,404	
					32,119,000	0	33,485,704	
					10,000,000	0	0	

(収入) (支出)

24,344,492,710円 - 23,072,715,664円 = 1,271,777,046円
 当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 △ 645,384,008円
 貯蔵品購入に係る消費税及び地方消費税仕入控除額等 △ 63,308,450円
 純利益 563,084,588円

令和5年度広島市水道事業損益計算書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	17,867,767,478		
(2) 受託工事収益	305,970,427		
(3) その他の営業収益	<u>1,555,736,585</u>	19,729,474,490	
2 営業費用			
(1) 原水費	854,871,409		
(2) 共同原水費	750,135,561		
(3) 浄水費	1,621,974,820		
(4) 配水費	4,689,961,467		
(5) 給水費	1,084,719,790		
(6) 受託工事費	295,970,488		
(7) 業務費	1,703,001,378		
(8) 総係費	1,303,807,991		
(9) 減価償却費	8,319,424,173		
(10) 資産減耗費	<u>221,715,321</u>	<u>20,845,582,398</u>	
営業損失			1,116,107,908
3 営業外収益			
(1) 受取利息	98,323		
(2) 補助金	73,894,993		
(3) 長期前受金戻入	1,718,189,505		
(4) 施設整備納付金	625,870,000		
(5) 雑収益	<u>170,924,583</u>	2,588,977,404	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	833,506,405		
(2) 雑支出	<u>51,413,503</u>	<u>884,919,908</u>	<u>1,704,057,496</u>
経常利益			587,949,588
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	537,543		
(2) 過年度損益修正益	4,277,761		
(3) その他特別利益	<u>3,799,980</u>	8,615,284	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>33,480,284</u>	<u>33,480,284</u>	<u>△ 24,865,000</u>
当年度純利益			563,084,588
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			<u>243,995,344</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>807,079,932</u></u>

令和5年度広島市水道事業剰余金計算書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 円)

	剰 余 金											資本合計
	資 本 金		資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金			金			
	国庫(県)補助金	工事負担金	受贈財産評価額	一般会計補助金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	利益剰余金合計	資本剰余金	
前年度末残高	114,598,585	1,710,321,472	3,369,230,053	4,417,929	46,659,005	5,245,227,044	5,346,722,369	1,731,606,797	7,078,329,166	106,457,996,286		
前年度処分額	0	0	0	0	0	0	503,856,059	△ 1,731,606,797	△ 1,227,750,738	0		
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	0	503,856,059	△ 1,731,606,797	△ 1,227,750,738	0		
建設改良積立金の積立て	0	0	0	0	0	0	503,856,059	△ 503,856,059	0	0		
資本金への組入れ	0	0	0	0	0	0	0	△ 1,227,750,738	△ 1,227,750,738	0		
処分後残高	114,598,585	1,710,321,472	3,369,230,053	4,417,929	46,659,005	5,245,227,044	5,850,578,428	(繰越利益剰余金) 0	5,850,578,428	106,457,996,286		
当年度変動額	84,560,166	0	0	0	0	0	△ 243,995,344	807,079,932	563,084,588	647,644,754		
一般会計出資金の受入れ	84,560,166	0	0	0	0	0	0	0	0	84,560,166		
建設改良積立金の取崩し	0	0	0	0	0	0	△ 243,995,344	243,995,344	0	0		
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	563,084,588	563,084,588	563,084,588		
当年度末残高	114,598,585	1,710,321,472	3,369,230,053	4,417,929	46,659,005	5,245,227,044	5,606,583,084	(当年度未処分利益剰余金) 807,079,932	6,413,663,016	107,105,641,040		

令和5年度広島市水道事業剰余金処分計算書
(単位 円)

	資 本 金	資 本 剰 余 金	未処分利益剰余金
当年度末残高	95,446,750,980	5,245,227,044	807,079,932
議会の議決による処分額	243,995,344	0	△ 807,079,932
建設改良積立金の積立て	0	0	△ 563,084,588
資本金への組入れ	243,995,344	0	△ 243,995,344
処分後残高	95,690,746,324	5,245,227,044	(繰越利益剰余金) 0

令和5年度広島市水道事業貸借対照表
(令和6年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		15,072,414,026	
ロ 立 木		375,242,576	
ハ 建 物	18,287,843,787		
減価償却累計額	<u>△ 11,456,679,144</u>	6,831,164,643	
ニ 構 築 物	326,111,555,490		
減価償却累計額	<u>△ 183,491,083,444</u>	142,620,472,046	
ホ 機 械 及 び 装 置	44,622,330,656		
減価償却累計額	<u>△ 31,587,124,354</u>	13,035,206,302	
ヘ 車 両 運 搬 具	129,123,438		
減価償却累計額	<u>△ 100,273,562</u>	28,849,876	
ト 工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	837,610,183		
減価償却累計額	<u>△ 632,133,399</u>	205,476,784	
チ リ ー ス 資 産	377,758,740		
減価償却累計額	<u>△ 57,336,816</u>	320,421,924	
リ 建 設 仮 勘 定		<u>4,406,061,639</u>	
有形固定資産合計			182,895,309,816

(2) 無形固定資産

イ ダ ム 使 用 権		22,587,642,891	
ロ 水 利 権		2	
ハ 地 上 権		14	
ニ 施 設 利 用 権		393,247,229	
ホ 営 業 権		1	
ヘ 電 話 加 入 権		33,825,471	
ト ソ フ ト ウ ェ ア		<u>1,238,400</u>	
無形固定資産合計			23,015,954,008

(3) 投資その他の資産

イ 出 資 金		25,100,000	
ロ 破 産 更 生 債 権 等	89,046,115		
貸倒引当金	<u>△ 89,046,115</u>	<u>0</u>	
投資その他の資産合計			<u>25,100,000</u>

2 流動資産

(1) 現金預金		8,129,075,136	
(2) 未収金	2,235,999,992		
貸倒引当金	<u>△ 39,537,492</u>	2,196,462,500	
(3) 貯蔵品		816,285,474	
(4) 前払金		371,716,600	
(5) その他流動資産		<u>4,559,116</u>	
流動資産合計			<u>11,518,098,826</u>
資産合計			<u>217,454,462,650</u>

負 債 の 部

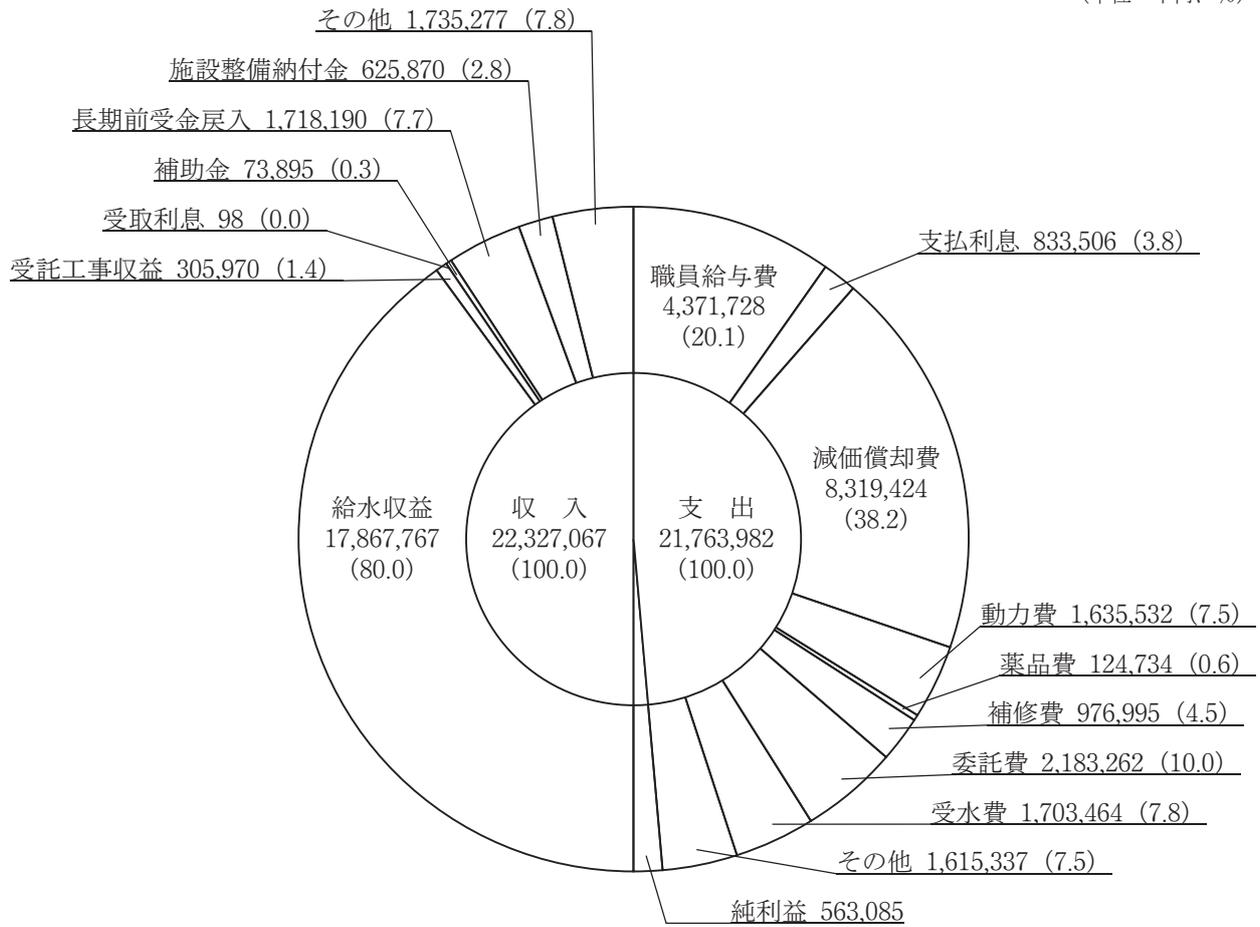
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>61,062,256,895</u>		
企業債合計		61,062,256,895	
(2) リース債務			272,086,404
(3) 引当金			
イ 退職給付引当金	5,036,684,507		
ロ その他引当金	<u>6,661,000</u>		
引当金合計		<u>5,043,345,507</u>	
固定負債合計			66,377,688,806
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>5,474,683,077</u>		
企業債合計		5,474,683,077	
(2) リース債務			80,375,232
(3) 未払金			4,148,887,102
(4) 前受金			32,786,500
(5) 引当金			
イ 賞与引当金	<u>291,442,485</u>		
引当金合計		291,442,485	
(6) その他流動負債		<u>178,046,876</u>	
流動負債合計			10,206,221,272
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 国庫(県)補助金	15,560,335,154		
収益化累計額	<u>△ 7,107,718,093</u>	8,452,617,061	
ロ 工事負担金	44,034,437,876		
収益化累計額	<u>△ 30,271,606,970</u>	13,762,830,906	
ハ 受贈財産評価額	37,149,234,294		
収益化累計額	<u>△ 25,966,549,040</u>	11,182,685,254	
ニ 一般会計補助金	117,175,277		
収益化累計額	<u>△ 78,823,354</u>	38,351,923	
ホ その他長期前受金	1,140,133,827		
収益化累計額	<u>△ 811,707,439</u>	328,426,388	
長期前受金合計		<u>33,764,911,532</u>	
繰延収益合計			<u>33,764,911,532</u>
負債合計			<u>110,348,821,610</u>

資 本 の 部

6 資本金			95,446,750,980
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫(県)補助金	114,598,585		
ロ 工事負担金	1,710,321,472		
ハ 受贈財産評価額	3,369,230,053		
ニ 一般会計補助金	4,417,929		
ホ その他資本剰余金	<u>46,659,005</u>		
資本剰余金合計		5,245,227,044	
(2) 利益剰余金			
イ 建設改良積立金	5,606,583,084		
ロ 当年度未処分利益剰余金	<u>807,079,932</u>		
利益剰余金合計		<u>6,413,663,016</u>	
剰余金合計			<u>11,658,890,060</u>
資本合計			<u>107,105,641,040</u>
負債資本合計			<u>217,454,462,650</u>

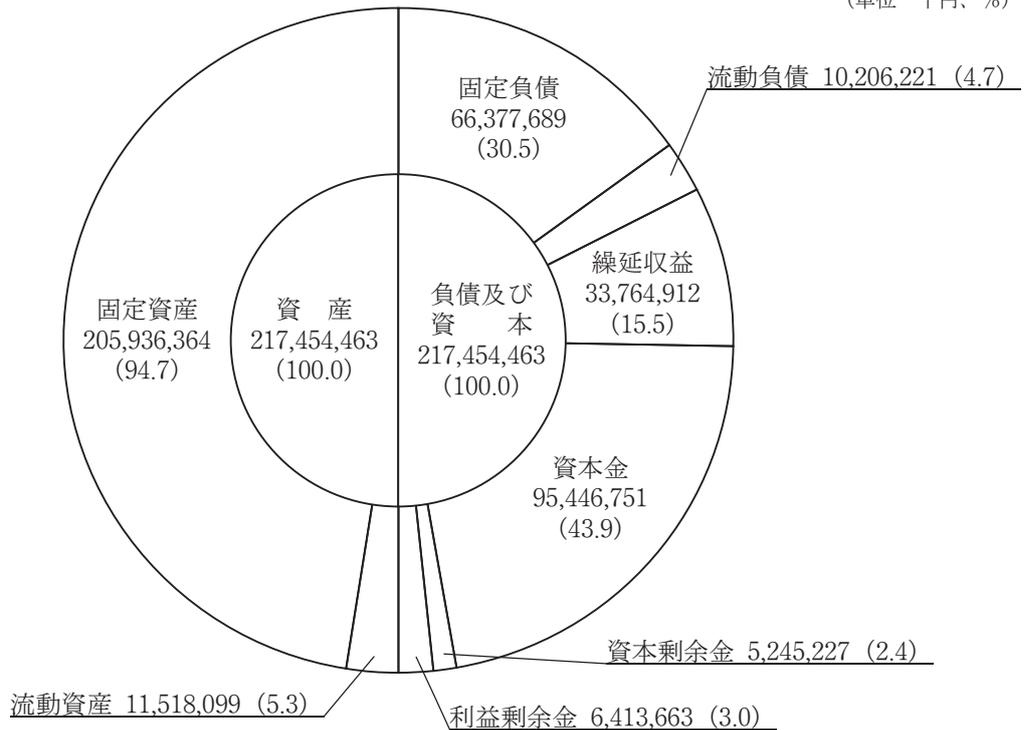
令和5年度広島市水道事業損益収支図表

(単位 千円、%)



令和5年度広島市水道事業貸借対照図表

(単位 千円、%)



令和 6 年度第 1 回広島市下水道事業の業務状況

1 事業の概況

(1) 令和 6 年度上半期（令和 6 年 4 月 1 日から同年 9 月 3 0 日まで）における処理水量等の状況

今期における処理水量は、8,333万8,639立方メートルで、これを前年同期の処理水量8,241万5,139立方メートルと比較すると、92万3,500立方メートル（1.1%）の増加となっています。

下水道使用料の徴収対象となる有収水量につきましては、5,800万6,565立方メートルで、前年同期と比較すると、22万3,629立方メートル（0.4%）の増加となっています。

水洗化の状況につきましては、整備区域の拡大と普及促進の結果、今期末における水洗化世帯数は56万1,716世帯で、前年同期と比較すると3,662世帯（0.7%）の増加となっています。

処理水量等の比較

区 分	令和 6 年度 上 半 期	令和 5 年度 上 半 期	比 較	
			増 △ 減	増減率%
処理水量(m ³)	83,338,639	82,415,139	923,500	1.1
一日平均処理水量(m ³)	455,403	450,356	5,047	1.1
有収水量(m ³)	58,006,565	57,782,936	223,629	0.4
処理区域内世帯数(世帯)	568,590	565,266	3,324	0.6
水洗化世帯数(世帯)	561,716	558,054	3,662	0.7
水洗化率(%)	98.8	98.7	0.1	-

(2) 令和 6 年度施行予定の工事の状況

ア 公共下水道整備事業

本事業は、市民生活の環境の改善、浸水の防除及び公共用水域の水質保全を図るため、公共下水道施設を整備するもので、本年度は、事業費230億3,243万1,419円（前年度からの繰越額85億3,252万2,419円を含む。）で、観音、吉島、江波等39地区で総延長2万540メートルの管きよ布設及び改良を行い、また、ポンプ場33箇所及び水資源再生センター4箇所の整備を行うこととしています。

収益的収支予算の執行状況

(収入)

区 分	令 和 6 年 度		執行率	前年同期収入額	比 較	
	予 算 額	今期収入額			増 △ 減	増減率
下 水 道 事 業 収 益	円 44,586,440,000	円 24,225,389,966	% 54.3	円 22,136,309,170	円 2,089,080,796	% 9.4
営 業 収 益	35,042,375,000	24,206,429,766	69.1	22,105,758,353	2,100,671,413	9.5
下 水 道 使 用 料	20,673,484,000	9,975,901,250	48.3	8,214,840,815	1,761,060,435	21.4
一 般 会 計 負 担 金	14,152,279,000	14,152,279,000	100.0	13,797,617,000	354,662,000	2.6
そ の 他 営 業 収 益	216,612,000	78,249,516	36.1	93,300,538	△ 15,051,022	△ 16.1

イ 排水設備整備事業

本事業は、管きよの移設、排水設備と下水管との接続及び雨水樹と下水管との接続等を施行するもので、本年度は、事業費10億7,214万7,202円（前年度からの繰越額5億2,090万202円を含む。）で関連施設の整備を行うこととしています。

ウ 流域下水道整備事業

本年度は、広島県が施行する太田川流域下水道整備事業に対し、1億8,674万5,000円を負担することとしています。

エ 諸設備新設改良事業

本事業は、ポンプ場施設、水資源再生施設等諸設備の新設・改良を行う事業で、本年度は、事業費1億2,695万5,000円（前年度からの繰越額4,675万円を含む。）で整備を行うこととしています。

オ 市街化区域外汚水処理施設整備事業

本事業は、市街化区域外における市民生活の環境の改善等を図るため、汚水処理施設等を整備するもので、本年度は、事業費8億9,139万7,478円（前年度からの繰越額1億2,567万1,478円を含む。）で、特定環境保全公共下水道整備として、沼田、安佐等7地区の下水管きよの布設2,770メートルを行い、農業集落排水施設整備として、戸山地区の下水管きよの布設220メートルの整備を行い、市営浄化槽整備として、浄化槽16箇所の整備を行うこととしています。

2 経理の状況

令和 6 年度上半期の経理の状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収支の状況

今期の収益的収入は、242億2,538万9,966円で、前年同期と比較すると、20億8,908万796円（9.4%）の増加となっています。

この主な理由は、下水道使用料の増加によるものです。

一方、収益的支出は、192億7,858万3,748円で、前年同期と比較すると、7,802万9,402円（0.4%）の減少となっています。

この主な理由は、支払利息及び企業債取扱諸費の減少によるものです。

営業外収益	9,541,189,000	16,858,918	0.2	29,183,582	△ 12,324,664	△ 42.2
受取利息	70,000	0	0.0	25,890	△ 25,890	皆減
負担金	45,733,000	3,161,924	6.9	0	3,161,924	皆増
長期前受金戻入	9,468,520,000	0	0.0	0	0	—
雑収益	26,866,000	13,696,994	51.0	29,157,692	△ 15,460,698	△ 53.0
特別利益	2,876,000	2,101,282	73.1	1,367,235	734,047	53.7
過年度損益修正益	2,876,000	2,101,282	73.1	393,428	1,707,854	434.1
その他特別利益	0	0	—	973,807	△ 973,807	皆減

(支出)

区分	令和6年度		執行率	前年同期支出額	比較	
	予算額	今期支出額			増△減	増減率
下水道事業費用	円 43,623,582,000	円 19,278,583,748	% 44.2	円 19,356,613,150	円 △ 78,029,402	% △ 0.4
営業費用	39,112,111,000	17,410,887,432	44.5	17,319,775,161	91,112,271	0.5
人件費	2,699,331,000	1,123,936,781	41.6	1,100,485,003	23,451,778	2.1
委託料	5,780,662,967	2,365,469,418	40.9	2,206,536,536	158,932,882	7.2
動力費	733,894,214	353,475,111	48.2	434,188,329	△ 80,713,218	△ 18.6
減価償却費	26,499,008,000	13,249,504,000	50.0	13,290,314,500	△ 40,810,500	△ 0.3
その他	3,399,214,819	318,502,122	9.4	288,250,793	30,251,329	10.5
営業外費用	4,483,171,000	1,859,795,579	41.5	2,027,618,632	△ 167,823,053	△ 8.3
支払利息及び 企業債取扱諸費	4,100,889,336	1,859,646,915	45.3	2,027,618,632	△ 167,971,717	△ 8.3
消費税及び地方消費税	382,116,000	0	0.0	0	0	—
雑支出	165,664	148,664	89.7	0	148,664	皆増
特別損失	8,300,000	7,900,737	95.2	9,219,357	△ 1,318,620	△ 14.3
予備費	20,000,000	0	0.0	0	0	—

(2) 資本的収支の状況

今期の資本的収入は、103億932万5,950円で、前年同期と比較すると、19億3,309万5,100円（15.8%）の減少となっています。

この主な理由は、一般会計出資金の減少によるものです。

一方、資本的支出は、271億5,343万1,456円で、前年同期と比較すると、62億5,341万7,852円（29.9%）の増加となっています。

この主な理由は、企業債償還金の増加によるものです。

資本的収支予算の執行状況

(収入)

区分	令和6年度		執行率	前年同期収入額	比較	
	予算額	今期収入額			増△減	増減率
資本的収入	円 48,020,077,739	円 10,309,325,950	% 21.5	円 12,242,421,050	円 △ 1,933,095,100	% △ 15.8
建設企業債	20,309,400,000	0	0.0	0	0	—
借換債	17,050,300,000	8,525,150,000	50.0	8,503,850,000	21,300,000	0.3
一般会計出資金	1,700,946,000	1,700,946,000	100.0	3,640,474,000	△ 1,939,528,000	△ 53.3
国庫補助金	8,408,113,739	0	0.0	0	0	—
工事受託金	45,142,000	9,507,578	21.1	17,997,805	△ 8,490,227	△ 47.2
受益者負担金	11,996,000	9,210,005	76.8	6,950,653	2,259,352	32.5
受益者分担金	38,820,000	28,161,068	72.5	26,397,170	1,763,898	6.7
工事負担金	435,539,000	30,079,795	6.9	586,604	29,493,191	5,027.8
一般会計借入金	151,000	151,000	100.0	0	151,000	皆増
貸付金回収金	4,939,000	2,960,000	59.9	1,787,000	1,173,000	65.6
固定資産売却代金	14,731,000	3,160,504	21.5	44,377,818	△ 41,217,314	△ 92.9

(支出)

区 分	令 和 6 年 度		執行率	前年同期支出額	比 較	
	予 算 額	今期支出額			増 △ 減	増減率
資 本 的 支 出	円 67,272,818,099	円 27,153,431,456	% 40.4	円 20,900,013,604	円 6,253,417,852	% 29.9
建設改良費	25,373,489,099	3,083,170,958	12.2	3,233,457,162	△ 150,286,204	△ 4.6
公共下水道整備費	23,032,431,419	2,886,797,332	12.5	2,701,231,260	185,566,072	6.9
受益者負担金業務費	21,213,000	7,005,477	33.0	6,326,006	679,471	10.7
排水設備整備費	1,072,147,202	102,730,502	9.6	290,740,524	△ 188,010,022	△ 64.7
流域下水道整備費	186,745,000	8,476,378	4.5	64,793,421	△ 56,317,043	△ 86.9
諸設備新設改良費	126,955,000	21,415,620	16.9	9,673,180	11,742,440	121.4
建設利息	42,600,000	21,300,000	50.0	6,300,000	15,000,000	238.1
市街化区域外 污水处理施設整備費	891,397,478	35,445,649	4.0	154,392,771	△ 118,947,122	△ 77.0
償 還 金	41,892,982,000	24,069,305,498	57.5	17,664,337,442	6,404,968,056	36.3
企業債償還金	41,892,982,000	24,069,305,498	57.5	17,664,337,442	6,404,968,056	36.3
水洗化貸付事業費	6,347,000	955,000	15.0	2,219,000	△ 1,264,000	△ 57.0
貸 付 金	6,347,000	955,000	15.0	2,219,000	△ 1,264,000	△ 57.0
水洗便所改造資金貸付金	2,080,000	0	0.0	1,560,000	△ 1,560,000	皆減
し尿浄化槽廃止 資金貸付金	3,807,000	495,000	13.0	659,000	△ 164,000	△ 24.9
排水設備改修 資金貸付金	460,000	460,000	100.0	0	460,000	皆増

3 資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高
令和 6 年 9 月 3 0 日現在における本事業の資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高は、次のとおりです。

(1) 資産の現在高

ア 固定資産	7,558億9,913万1,947円
イ 流動資産	77億2,780万4,553円
計	7,636億2,693万6,500円

(2) 企業債の現在高 3,446億3,443万8,491円

(3) 長期借入金の現在高 327万6,000円

(4) 一時借入金の現在高 0円

4 令和 5 年度決算の状況

(1) 事業の概況

ア 公共下水道整備事業

管きよ整備については、観音、千田、吉島、東雲地区等で総延長 1 万 7, 3 3 6 メートルの布設工事及び改良工事を行い、未整備地区の処理区域を 9 ヘクタール拡大しました。

ポンプ場整備については、江波、船越、鶴見、入川ポンプ場等の改良工事を行いました。

水資源再生センター整備については、千田、旭町、西部、江波水資源再生センターの改良工事を行いました。

イ 市街化区域外污水处理施設整備事業

特定環境保全公共下水道整備として、可部、湯来、安佐、瀬野地区で総延長 1, 7 9 3 メートルの管きよ布設工事を行い、農業集落排水施設整備として、戸山、阿戸地区で総延長 1, 2 9 4 メートルの管きよ布設工事を行い、市営浄化槽整備として、浄化槽 1 5 箇所の設置工事を行いま

した。

(2) 収益的収支の状況

当年度の収益的収入は 4 4 4 億 5, 4 7 1 万 1, 2 8 3 円で、前年度と比較して 0. 2 パーセントの増加となり、収益的支出は 4 2 9 億 8, 7 2 0 万 8, 3 8 6 円で、前年度と比較して 0. 4 パーセントの減少となりました。

この結果、収益的収支は 1 4 億 6, 7 5 0 万 2, 8 9 7 円となり、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 9 億 2, 3 5 9 万 5, 6 9 8 円を除いた純利益は 5 億 4, 3 9 0 万 7, 1 9 9 円となりました。

(3) 資本的収支の状況

当年度の資本的収入の 4 2 0 億 2, 5 2 0 万 5, 1 4 1 円から、翌年度繰越財源充当額 5 億 8, 6 5 5 万 8, 3 6 0 円を除いた額に対し、資本的支出は 6 1 8 億 7, 5 9 7 万 7, 5 3 7 円となり、差引き 2 0 4 億 3, 7 3 3 万 7 5 6 円の資金不足となりました。

この不足額は、当年度分損益勘定留保資金等で補填しています。

令和5年度広島市下水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収入

区分	予算額					合計	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支 出額に係る財源充当額	小計	地方公営企業法第26条 第2項の規定による繰 越額に係る財源充当額				
第1款 下水道事業収益	円	円	円	円	円	円	円		
第1項 営業収益	44,918,572,000	57,245,000	0	44,975,817,000	0	44,975,817,000	△ 521,105,717	(うち、仮受消費税及び地方消費税 1,879,828,324円)	
第2項 営業外収益	35,386,908,000	57,245,000	0	35,444,153,000	0	35,444,153,000	△ 578,241,268	(うち、仮受消費税及び地方消費税 4,575,502円)	
第3項 特別利益	9,528,788,000	0	0	9,528,788,000	0	9,528,788,000	55,812,552	(うち、仮受消費税及び地方消費税 145,888円)	
	2,876,000	0	0	2,876,000	0	2,876,000	1,322,999		

支出

区分	予算額					合計	決算額	地方公営企業法第26条 第2項の規定による繰 越額	不用額	備考
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額					
第1款 下水道事業費用	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
第1項 営業費用	43,896,054,000	57,245,000	0	0	43,953,299,000	42,987,208,386	0	966,090,614	(うち、仮払消費税及び地方消費税 820,944,501円)	
第2項 営業外費用	39,288,040,000	57,245,000	0	0	39,325,285,000	38,667,489,041	0	657,795,959	(うち、仮払消費税及び地方消費税 6,109,254円)	
第3項 特別損失	4,599,725,000	0	9,198,273	0	4,608,923,273	4,298,724,047	0	310,199,226	(うち、仮払消費税及び地方消費税 968,444円)	
第4項 予備費	8,289,000	0	0	0	8,289,000	20,995,298	0	△ 12,706,298		
	20,000,000	0	△ 9,198,273	0	10,801,727	0	0	10,801,727		

(注) 第3項 特別損失の決算額には、地方公営企業法施行令第18条第5項ただし書による超過支出12,747,298円を含んでいる。

(収入) (支出)
 44,454,711,283円 - 42,987,208,386円 = 1,467,502,897円
 当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 △ 923,595,698円
 純利益 543,907,199円

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	合計			
第1款 資本的収入	円	円	円	円	円	円	企業債(建設企業債)の内訳 5年度財源充当額 32,373,300,000円 決算額 32,373,300,000円
第1項 企業債	41,307,050,000	1,320,000,000	42,627,050,000	0	42,025,205,141	△ 9,023,244,859	
第2項 一般会計 出 資 金	31,851,000,000	654,200,000	32,505,200,000	0	32,373,300,000	△ 5,379,300,000	5年度不用品 翌年度繰越財源充当額 予算額に比べ決算額の増減 △ 5,379,300,000円
第3項 国庫補助金	3,640,474,000	0	3,640,474,000	0	3,285,504,551	△ 354,969,449	
第4項 工事受託金	5,103,700,000	665,800,000	5,769,500,000	0	5,717,788,000	△ 3,225,712,000	
第5項 負担金	54,236,000	0	54,236,000	0	24,373,083	△ 29,862,917	[うち、仮受消費税及び地方消費税 2,215,735円]
第6項 水酸化貸付 事業収入	632,996,000	0	632,996,000	0	574,304,394	△ 58,691,606	[うち、仮受消費税及び地方消費税 1,392,575円]
第7項 固定資産 売却代金	9,913,000	0	9,913,000	0	3,987,000	△ 5,926,000	
	14,731,000	0	14,731,000	0	45,948,113	31,217,113	

支 出

区 分	予 算 額				決 算 額	翌年度繰越額		不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	合計		地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	合計		
第1款 資本的支出	円	円	円	円	円	円	円	円	
第1項 建設改良費	60,735,911,000	1,320,000,000	62,055,911,000	0	61,875,977,537	9,225,844,099	0	259,827,981	
第2項 償 還 金	16,104,201,000	1,320,000,000	17,424,201,000	0	17,250,555,070	9,225,844,099	0	253,540,448	[うち、仮払消費税及び 地方消費税 1,479,897,187円]
第3項 水酸化貸付 事業費	44,621,423,000	0	44,621,423,000	0	44,621,240,467	0	0	182,533	
	10,287,000	0	10,287,000	0	4,182,000	0	0	6,105,000	

(注) 資本的収入額(翌年度繰越財源充当額586,558,360円を除く。)が、資本的支出額に対して不足する額20,437,330,756円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額923,595,698円、繰越
工事資金884,338,617円、当年度分損益勘定留保資金17,579,830,234円及び減価償立金1,049,566,207円をもって補填した。

令和5年度広島市下水道事業損益計算書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：円)

1 営業収益			
(1) 下水道使用料	18,626,337,467		
(2) 一般会計負担金	14,187,102,335		
(3) その他営業収益	<u>172,643,606</u>	32,986,083,408	
2 営業費用			
(1) 管きよ費	564,664,608		
(2) 水質指導費	51,313,295		
(3) ポンプ場費	2,251,657,967		
(4) 処理場費	6,037,810,078		
(5) 普及促進費	87,134,052		
(6) 水洗化貸付事業費	10,396,270		
(7) 業務費	929,691,714		
(8) 総係費	466,286,409		
(9) 特環公共下水道費	97,276,922		
(10) 農業集落排水費	225,167,795		
(11) 浄化槽費	69,941,329		
(12) 減価償却費	26,551,442,230		
(13) 資産減耗費	<u>503,761,871</u>	<u>37,846,544,540</u>	
営業損失			4,860,461,132
3 営業外収益			
(1) 受取利息	88,770		
(2) 負担金	50,128,048		
(3) 一般会計補助金	9,203,253		
(4) 長期前受金戻入	9,485,355,002		
(5) 雑収益	<u>37,130,542</u>	9,581,905,615	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	3,940,341,717		
(2) 雑支出	<u>221,221,824</u>	<u>4,161,563,541</u>	<u>5,420,342,074</u>
経常利益			559,880,942
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	2,623,682		
(2) その他特別利益	<u>1,429,429</u>	4,053,111	
6 特別損失			
(1) 固定資産売却損	10,315,355		
(2) 過年度損益修正損	<u>9,711,499</u>	<u>20,026,854</u>	<u>△ 15,973,743</u>
当年度純利益			543,907,199
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金 変動額			<u>1,049,566,207</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>1,593,473,406</u></u>

令和5年度広島市下水道事業剰余金計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

	剰 余 金										利 益 剰 余 金		資本合計
	資本金	資 本					剰 余 金					減債積立金	
	円	受贈財産 評価額	国庫補助金	県補助金	受益者 負担金	受益者 分担金	工事負担金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	減債積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金 合計	円
前年度末残高	120,483,611,794	9,246,346,096	21,433,675,803	223,100,524	202,670,890	3,199,766	6,401,610,377	291,592,084	37,802,195,540	1,049,566,207	1,646,586,733	2,696,152,940	160,981,960,274
前年度処分額	1,198,605,497	0	0	0	0	0	0	0	0	447,981,236	△ 1,646,586,733	△ 1,198,605,497	0
議会の議決による処分額	1,198,605,497	0	0	0	0	0	0	0	0	447,981,236	△ 1,646,586,733	△ 1,198,605,497	0
減債積立金の積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	447,981,236	△ 447,981,236	0	0
資本金への組入れ	1,198,605,497	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 1,198,605,497	△ 1,198,605,497	0	0
処分後残高	121,682,217,291	9,246,346,096	21,433,675,803	223,100,524	202,670,890	3,199,766	6,401,610,377	291,592,084	37,802,195,540	1,497,547,443	(繰越利益剰余金) 0	1,497,547,443	160,981,960,274
当年度変動額	3,285,504,551	△ 41,537,483	0	0	0	0	228,807,180	56,263,468	243,533,165	△ 1,049,566,207	1,593,473,406	543,907,199	4,072,944,915
資本剰余金の受入	0	△ 41,537,483	0	0	0	0	228,807,180	56,263,468	243,533,165	0	0	0	243,533,165
減債積立金の取崩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 1,049,566,207	1,049,566,207	0	0
一般会計資金	3,285,504,551	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,285,504,551
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	543,907,199	543,907,199	543,907,199
当年度末残高	124,967,721,842	9,204,808,613	21,433,675,803	223,100,524	202,670,890	3,199,766	6,630,417,557	347,855,552	38,045,728,705	447,981,236	(当年度未処分利益剰余金) 1,593,473,406	2,041,454,642	165,054,905,189

令和5年度広島市下水道事業剰余金処分計算書

	資 本 金	資 本 剰 余 金	未処分利益剰余金
当年度末残高	124,967,721,842	38,045,728,705	1,593,473,406
議会の議決による処分額	1,049,566,207	0	△ 1,593,473,406
減債積立金の積立	0	0	△ 543,907,199
資本金への組入れ	1,049,566,207	0	△ 1,049,566,207
処分後残高	126,017,288,049	38,045,728,705	(繰越利益剰余金) 0

令和5年度広島市下水道事業貸借対照表
(令和6年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		52,235,440,040	
ロ 建 物	40,229,623,228		
減価償却累計額	<u>△ 28,884,523,889</u>	11,345,099,339	
ハ 構 築 物	1,146,038,312,246		
減価償却累計額	<u>△ 531,261,466,503</u>	614,776,845,743	
ニ 機 械 及 び 装 置	167,257,456,131		
減価償却累計額	<u>△ 110,236,782,820</u>	57,020,673,311	
ホ 車 両 運 搬 具	80,468,025		
減価償却累計額	<u>△ 66,100,677</u>	14,367,348	
ヘ 工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	132,765,594		
減価償却累計額	<u>△ 108,204,602</u>	24,560,992	
ト 建 設 仮 勘 定		<u>12,988,023,874</u>	
有形固定資産合計			748,405,010,647

(2) 無形固定資産

イ 地 上 権		671,312	
ロ 施 設 利 用 権		4,241,066,562	
ハ 電 話 加 入 権		16,510,003	
ニ ソ フ ト ウ ェ ア		84,291,001	
ホ 著 作 権		<u>429,625</u>	
無形固定資産合計			4,342,968,503

(3) 投資その他の資産

イ 水洗便所改造資金貸付金		3,956,000	
ロ し尿浄化槽廃止資金貸付金		2,969,000	
ハ 出 資 金		132,175,000	
ニ 破産更生債権等貸倒引当金	302,011		
	<u>△ 302,011</u>	<u>0</u>	
投資その他の資産合計			<u>139,100,000</u>

固定資産合計

752,887,079,150

2 流動資産

(1) 現金預金		9,748,337,734	
(2) 未収金	2,417,348,856		
貸倒引当金	<u>△ 70,440,819</u>	2,346,908,037	
(3) 有価証券		6,000,000	
(4) 前払金		<u>1,584,467,846</u>	

流動資産合計

13,685,713,617

資産合計

766,572,792,767

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債

イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	315,494,127,520	
ロ	その他の企業債	<u>114,036,189</u>	
	企業債合計		315,608,163,709

(2) 長期借入金

イ	水洗便所改造 資金貸付借入金	2,280,000	
ロ	し尿浄化槽廃止 資金貸付借入金	<u>845,000</u>	
	長期借入金合計		<u>3,125,000</u>

固定負債合計 315,611,288,709

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債

イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	41,870,411,755	
ロ	その他の企業債	<u>22,568,525</u>	
	企業債合計		41,892,980,280

(2) 未払金 11,665,658,980

(3) 前受金 5,323,326

(4) 引 当 金

イ	賞与引当金	<u>186,461,000</u>	
	引当金合計		186,461,000

(5) その他流動負債 73,633,205

流動負債合計 53,824,056,791

5 繰 延 収 益

(1) 長期前受金

イ	受贈財産評価額	81,595,767,757	
	収益化累計額	<u>△ 45,821,985,641</u>	35,773,782,116
ロ	国庫補助金	331,919,213,208	
	収益化累計額	<u>△ 169,757,918,839</u>	162,161,294,369
ハ	県補助金	7,893,072,842	
	収益化累計額	<u>△ 3,271,748,604</u>	4,621,324,238
ニ	受益者負担金	10,146,577,900	
	収益化累計額	<u>△ 5,671,200,684</u>	4,475,377,216
ホ	受益者分担金	1,430,065,068	
	収益化累計額	<u>△ 338,736,724</u>	1,091,328,344
ヘ	工事負担金	47,470,377,683	
	収益化累計額	<u>△ 23,631,790,794</u>	23,838,586,889
ト	その他長期前受金	248,959,706	
	収益化累計額	<u>△ 128,110,800</u>	<u>120,848,906</u>

長期前受金合計 232,082,542,078

繰延収益合計 232,082,542,078

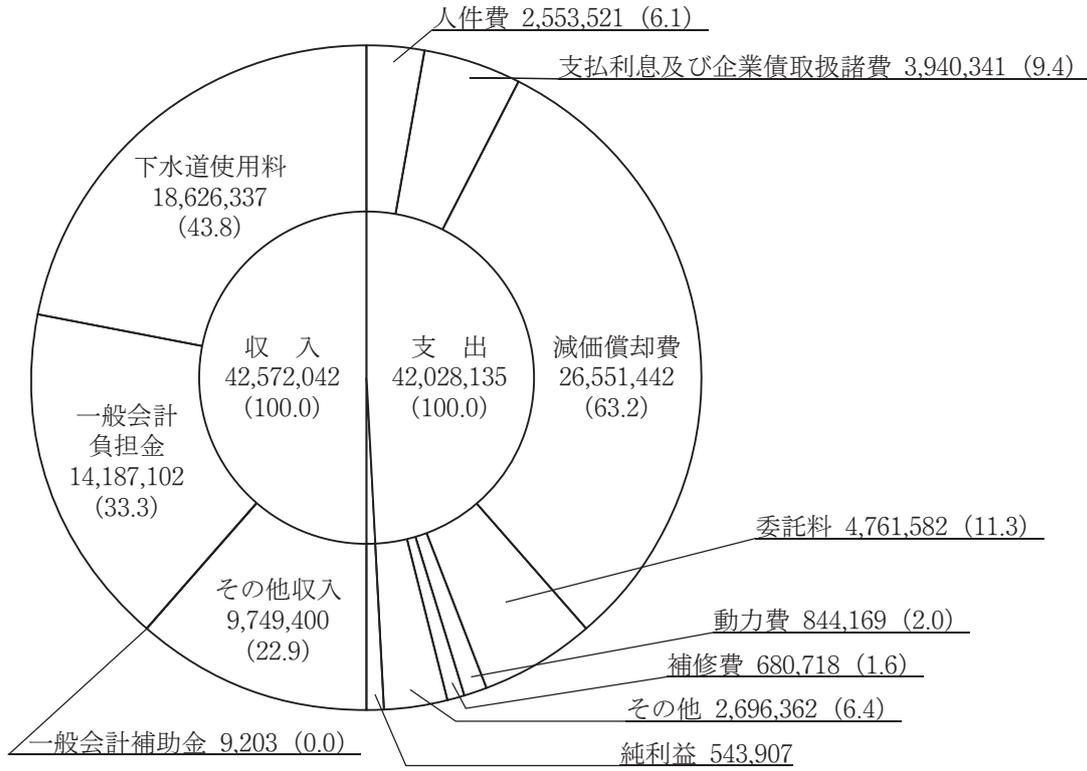
負債合計 601,517,887,578

資 本 の 部

6 資 本 金			124,967,721,842
7 剰 余 金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	9,204,808,613		
ロ 国庫補助金	21,433,675,803		
ハ 県補助金	223,100,524		
ニ 受益者負担金	202,670,890		
ホ 受益者分担金	3,199,766		
ヘ 工事負担金	6,630,417,557		
ト その他資本剰余金	<u>347,855,552</u>		
資本剰余金合計		38,045,728,705	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	447,981,236		
ロ 当年度未処分利益剰余金	<u>1,593,473,406</u>		
利益剰余金合計		<u>2,041,454,642</u>	
剰余金合計			<u>40,087,183,347</u>
資本合計			<u>165,054,905,189</u>
負債資本合計			<u><u>766,572,792,767</u></u>

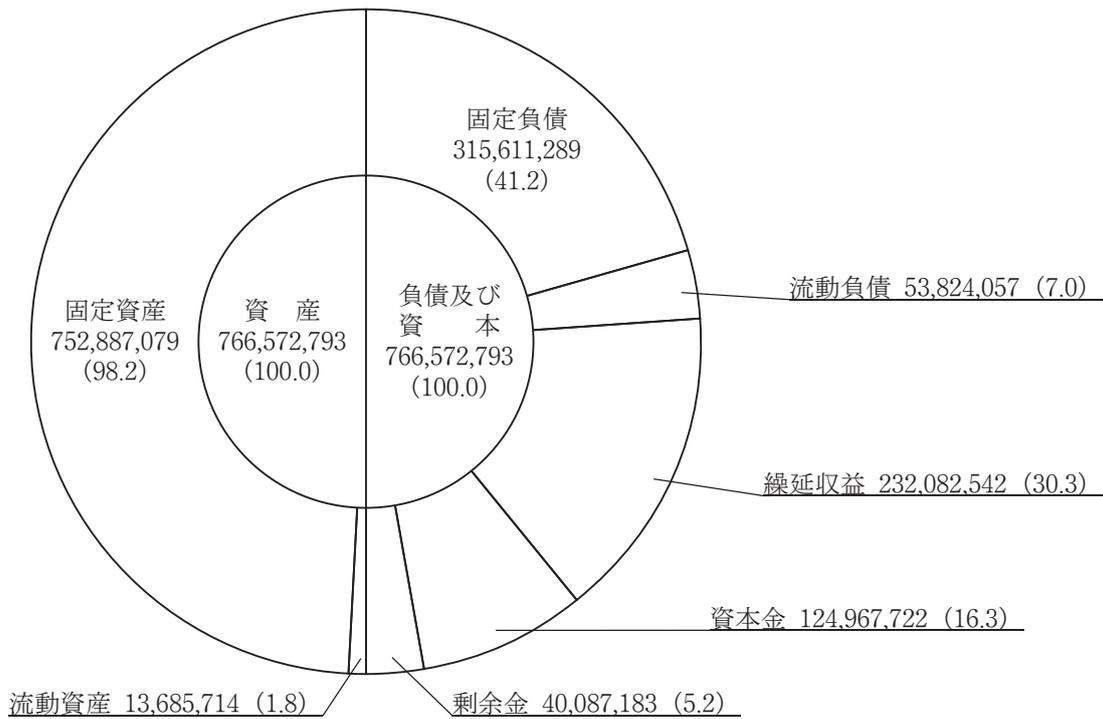
令和5年度広島市下水道事業損益収支図表

(単位：千円、%)



令和5年度広島市下水道事業貸借対照図表

(単位：千円、%)



令和6年度第1回広島市安芸市民病院事業の業務状況

1 事業の概況

令和6年度上半期（自令和6年4月1日至同年9月30日）における広島市安芸市民病院事業の概況は、次のとおりです。

(1) 患者の利用状況

今期の入院患者の延数は2万4,085人で、前年同期に比べ2,443人（11.3%）増加しました。

また、外来患者の延数は1万8,416人で、前年同期に比べ1,552人（7.8%）減少しました。

患者数の比較

区分	年度	令和6年度	令和5年度	比較	
		上半期	上半期	増△減	増減率
入院	延数	24,085	21,642	2,443	11.3
	一日平均	131.6	118.3	13.3	11.2
外来	延数	18,416	19,968	△ 1,552	△ 7.8
	一日平均	151.0	161.0	△ 10.0	△ 6.2
合計	延数	42,501	41,610	891	2.1
	一日平均	282.6	279.3	3.3	1.2

(2) 工事の状況

今期の工事の状況は、次表のとおりです。

工事名	本年度施行内容	本年度工事費	着工年月日	完了年月日
病棟新築その他工事	同左	638,412,000	R 5. 6. 16	R 9. 3. 15
病棟新築その他エレベーター設備工事	準備工事	0	R 5. 6. 22	R 7. 6. 30
病棟新築その他機械設備工事	同左	396,673,200	R 5. 7. 10	R 9. 3. 15
病棟新築その他工事監理業務	同左	22,508,046	R 5. 7. 26	R 9. 3. 15
病棟新築その他電気設備工事	同左	60,291,000	R 5. 8. 8	R 9. 3. 15
病棟新築その他自家発電設備工事	準備工事	0	R 5. 10. 6	R 7. 6. 30
合計		1,117,884,246	—	—

(3) 医療機器の整備状況

今期の医療機器の整備の状況は、該当ありません。

今期の収益的収入は11億1,028万1,329円で、前年同期に比べ7.4%増加しました。

2 経理の状況

令和6年度上半期の予算執行状況は、次のとおりです。

また、収益的支出は9億4,191万236円で、前年同期に比べ1.3%増加しました。

(1) 収益的収支の状況

収入

区分	令和6年度			前年同期収入	比較	
	予算額	収入額	執行率		増△減	増減率
病院事業収益	2,259,685,000	1,110,281,329	49.1	1,034,045,525	76,235,804	7.4
医業収益	2,022,650,000	991,159,690	49.0	944,535,359	46,624,331	4.9
入院収益	1,429,792,000	719,907,142	50.4	661,000,835	58,906,307	8.9
外来収益	497,732,000	228,461,404	45.9	235,647,546	△ 7,186,142	△ 3.0
その他医業収益	95,126,000	42,791,144	45.0	47,886,978	△ 5,095,834	△ 10.6
医業外収益	236,083,000	118,975,996	50.4	89,282,578	29,693,418	33.3
特別利益	952,000	145,643	15.3	227,588	△ 81,945	△ 36.0

支出

区分	令和6年度			前年同期支出	比較	
	予算額	支出額	執行率		増△減	増減率
病院事業費	2,257,515,000	941,910,236	41.7	929,476,776	12,433,460	1.3
医業費用	2,193,466,000	931,367,137	42.5	916,850,874	14,516,263	1.6
給与費	11,890,000	4,809,961	40.5	3,592,425	1,217,536	33.9

経 費	2,107,696,000	926,557,176	44.0	913,258,449	13,298,727	1.5
そ の 他	73,880,000	0	0.0	0	0	—
医 業 外 費 用	56,049,000	9,984,416	17.8	9,922,812	61,604	0.6
特 別 損 失	3,000,000	558,683	18.6	2,703,090	△ 2,144,407	△ 79.3
予 備 費	5,000,000	0	0.0	0	0	—

(2) 資本的収支の状況

今期の資本的収入は1億3,616万1,000円で、前年同期に比べ2.8%増加しました。

また、資本的支出は5,942万9,429円で、前年同期に比べ6.5%減少しました。

収 入

区 分	令 和 6 年 度			前年同期収入	比 較	
	予 算 額	収 入 額	執行率		増 △ 減	増減率
資 本 的 収 入	円 2,894,761,000	円 136,161,000	% 4.7	円 132,434,000	円 3,727,000	% 2.8
企 業 債	2,778,200,000	19,600,000	0.7	15,900,000	3,700,000	23.3
負 担 金	116,561,000	116,561,000	100.0	116,534,000	27,000	0.0

支 出

区 分	令 和 6 年 度			前年同期支出	比 較	
	予 算 額	支 出 額	執行率		増 △ 減	増減率
資 本 的 支 出	円 2,897,309,456	円 59,429,429	% 2.1	円 169,753,457	円 △ 110,324,028	% △ 65.0
建 設 改 良 費	2,778,298,456	0	0.0	105,975,000	△ 105,975,000	皆減
改 良 費	2,778,298,456	0	0.0	105,975,000	△ 105,975,000	皆減
企 業 債 償 還 金	119,011,000	59,429,429	49.9	63,778,457	△ 4,349,028	△ 6.8

3 資産、企業債及び長期借入金の現在高

令和6年9月30日現在の資産、企業債及び長期借入金の現在高は、次表のとおりです。

区 分	金 額
資産の現在高	円 固 定 資 産 2,632,565,972
	流 動 資 産 961,361,117
	計 3,593,927,089
企 業 債 の 現 在 高	1,188,835,545
長 期 借 入 金 の 現 在 高	41,908,733

4 令和5年度決算の状況

令和5年度決算の状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収支の状況

事業収益は、20億5,348万9,887円で、前年度と比較して1億1,821万7,299円(5.4%)減少しました。このうち、入院・外来収益の合計は、17億9,424万517円で、入院・外来の年間患者延数の減等により、前年度と比較して1億1,662万5,160円(6.1%)減少しました。

一方、事業費用は、20億5,089万6,868円で、前年度と比較して1億1,910万2,523円(5.5%)減

少しました。費用が減少した主な理由は、入院収益及び外来収益の減少に伴い診療報酬交付金が減少したこと等により、負担金補助及び交付金が前年度と比較して1億853万2,131円(5.5%)減少したこと等によるものです。

この結果、収益的収支は259万3,019円の純利益となり、170万7,795円の黒字であった前年度と比較して収支が88万5,224円改善しました。

(2) 資本的収支の状況

資本的収入は、2億5,429万9,159円に対して、資本的支出は、2億6,907万7,345円ですが、資本的収入のうち1,590万円は前年度財源充当額であるため、3,067万8,186円の資本的収支不足額を生じました。この不足額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填したほか、当年度同意済企業債の未発行分をもって令和6年度に措置します。

(3) 欠損金処理の状況

未処理欠損金は、前年度からの繰越欠損金5億5,623万5,806円から当年度純利益259万3,019円を差し引き、5億5,364万2,787円となりました。この欠損金は、令和6年度に繰り越しました。